



## 風の子・タートルズ 特集

柿本園長あいさつ

風の子園長 柿本文孝



風の子は、児童発達支援事業（風の子）と放課後等デイサービス（タートルズ）を一体的に行っている多機能型の事業所です。「風の子」の日課は子どもたちのペースに合わせて進んでいきます。入園当初は出来なかった事も、毎日の繰り返しの中で少しずつ出来るようになっていきます。その成長は少しゆっくりかもしれませんが、とても確実なものであり、その成長の過程に立ち会える事はとても幸せな仕事であると感じています。と同時に、とても責任のある仕事であるとも感じています。毎日、泣き笑いの声が響く風の子はつよし会の中では癒しの空間になっています。毎日、別の事業所の大きな利用者さんが様子を見に来られ笑顔で帰られます。時には一緒に遊んで帰られます。また、通りすがりのお客様も足を止められ、笑顔で手を振る子どもたちに、一瞬にして癒されておられます。子どもたちは、立ち上がったたり飛んだり跳ねたりいつも元気な姿を見せてくれます。そして、輝いた眼でじっと見つめてくれます。笑いかけてくれます。そっと、そばに寄り添ってくれます。

そんな子どもたちの、人を幸せにしてくれる力の素晴らしさに感動し、そして、感謝しながら、日々の支援を行っています。

次に、「タートルズ」ですが、こちらは基本、学校終わりから夕方（休みの日は終日）にかけて通ってくる小学生から高校生までの世代の違う児童・生徒の学習支援や余暇支援を個人に合った形で展開しており毎日とても賑やかです。みんなトランポリンが大好きで、買い物や調理活動などを通して生活に結びつく経験も取り入れながら個人のリズムやペースに合わせて楽しく過ごせる場になっています。宿題が難しい時には辛くて、お友達とケンカした時には悲しくて、遊び時間が短い時にはどうしていいかわからずに泣いたりする時もありますが、帰りはみんな笑顔で帰っていきます。

風の子・タートルズは、子どもたちの次のライフステージを見据えた支援を今後も進めていきたいと思えます。

### 風の子のこれまでのあゆみ

- 平成19年4月・・・児童デイサービス事業指定(定員10名)「風の子」
- 平成25年4月・・・児童発達支援事業に指定変更(定員10名)
- 平成27年4月・・・障害児通所支援事業の指定「多機能型事業所 風の子」
  - ・・・児童発達支援事業(定員10名)「風の子」
  - ・・・放課後等デイサービス事業(定員10名)「タートルズ」

### 集合写真



つよし会合同運動会



クリスマス会



風の子レクリエーション



### 風の子

風の子では子どもたちの発達段階に応じて、個別の食事支援を行っています。その中で作る喜びを遊びの要素も取り入れながら感じられるように取り組んでいます。

## うどんづくり



こねこね☆



おいしいうどん  
できるかな？



## 調理活動にチャレンジ (うどんづくりの様子)

こねたり、切ったり楽しみながら取り組んでいます。



おいしい



いっちにっ、さんしっ



おいしいうどん  
できるかな？

## タートルズ

タートルズでは自分で作る喜びと達成感を味わえるような取り組みを行っています。始めは出来ませんでしたが、手順書を見ながら次の工程を確認したり、お友達への手助けもできるようになってきました。

## ホットケーキ作りの様子

うまく焼けるかな？



おいしい!!

うま〜ひっくり返せた!



完成☆



手順書を見ながら作るようになりました。